

大分県ひとり親と困難な生活環境にある子どもの支援計画

概要版

基本理念

ひとり親家庭の生活の安定と向上及び貧困が世代を超えて連鎖することなく、全ての子どもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現

計画策定の趣旨

- 「大分県子どもの貧困対策推進計画」及び「大分県ひとり親家庭等自立促進計画（第3次計画）」の2つの計画は取組内容等で重複するものが多いことから、効果的に取組を進めるため、計画を一本化して見直しました

計画の性格

- 子どもの貧困対策の推進に関する法律（平成25年法律第64号）第9条第1項に基づく都道府県計画
- 母子及び父子並びに寡婦福祉法（昭和39年法律第129号）第12条第1項に基づく都道府県計画
- 「大分県長期総合計画」の部門計画
- 「おおいた子ども・子育て応援プラン」の部門計画

計画期間

この計画は、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間を計画期間としています

大分県ホームページ「大分県ひとり親と困難な生活環境にある子どもの支援計画」
<https://www.pref.oita.jp/soshiki/12480/hitorioya-kodomoshienkeikaku.html>

令和3年3月

大分県

ひとり親家庭の生活の安定と向上及び貧困が世代を超えて連鎖することなく、 全ての子どもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現

子どもを取り巻く現状と課題

- 1 子どもの貧困率 全国 13.5% (平成30年 国民生活基礎調査)
- 2 「令和元年度大分県子どもの生活実態調査」結果
「世帯収入が低い(128.6万円未満)」世帯 12.2%(*)
・子どもの生活環境
「朝食をほとんど食べない」子どもの割合が高い
・世帯の経済状況
「税金等何らかの滞納を経験している」保護者の割合が高い
・支援制度の周知
「手当や給付金などの利用可能な支援制度」の周知が行き届いていない

(*)：本調査の世帯分類基準は、世帯の経済状況と子どもの生活状況との関連を把握するためのものであり、本県の子ども貧困率ではない。

※調査結果：大分県ホームページ「大分県子どもの生活実態調査」
<http://www.pref.oita.jp/soshiki/12480/jittaityosakeka.html>

ひとり親家庭を取り巻く現状と課題

- 1 ひとり親の相対的貧困率 全国 48.1%
(平成30年 国民生活基礎調査)
- 2 母子家庭の就業収入 年300万円未満 84.4%
(令和元年 大分県こども・家庭支援課調べ)
- 3 「平成30年度大分県ひとり親家庭実態調査」結果
・就業形態
「正規職員・従業員」 母子世帯 46.4%
「臨時・パート勤務」 母子世帯 35.7%
・困ったり悩んでいること
「経済的なこと」 母子世帯 72.2%
・悩み事の相談相手
「親・兄弟姉妹」 母子世帯 62.2%
父子世帯 49.7%
「相談相手はいない」 母子世帯 9.9%
父子世帯 20.6%
・養育費の状況
「一度も受け取ったことがない」 母子世帯 60.9%
「取り決めはしていない」 母子世帯 48.5%

基本方針

●子どもの貧困対策

●ひとり親家庭の生活の安定と向上

具体的な取組

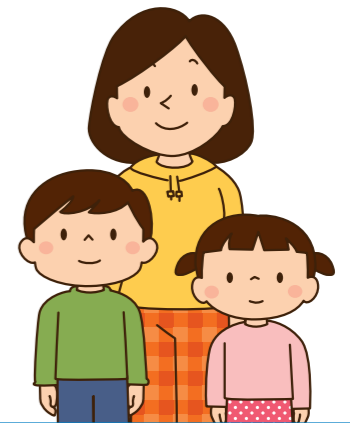
1 教育の支援

- 1 幼児教育・保育の無償化の推進及び質の向上
- 2 地域に開かれた子どもの貧困対策のプラットフォームとしての学校指導・運営体制の構築
- 3 高等学校等における修学継続のための支援
- 4 大学等進学に関する教育機会の提供
- 5 特に配慮を要する子どもへの支援
- 6 教育費負担の軽減
- 7 地域における学習支援等
- 8 その他の教育支援



2 生活の安定に資するための支援

- 1 妊娠期からの子育て支援の充実
- 2 保護者の生活支援
- 3 子どもの生活支援
- 4 子どもの居場所づくりへの支援
- 5 子どもの就労支援
- 6 住宅に関する支援
- 7 児童養護施設退所者等に関する支援
- 8 ひとり親家庭に対する面会交流の支援
- 9 支援体制の強化
- 10 広報・啓発の充実
- 11 その他の生活支援



3 保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援

- 1 職業生活の安定と向上のための支援
- 2 ひとり親家庭等に対する就労支援
- 3 ふたり親世帯を含む困窮世帯等への就労支援

4 経済的支援

- 1 保育料の負担軽減
- 2 放課後児童クラブ利用料における低所得世帯への支援
- 3 児童扶養手当制度の着実な実施
- 4 母子父子寡婦福祉資金の貸付
- 5 教育費負担の軽減
- 6 養育費等の確保の推進
- 7 その他の支援

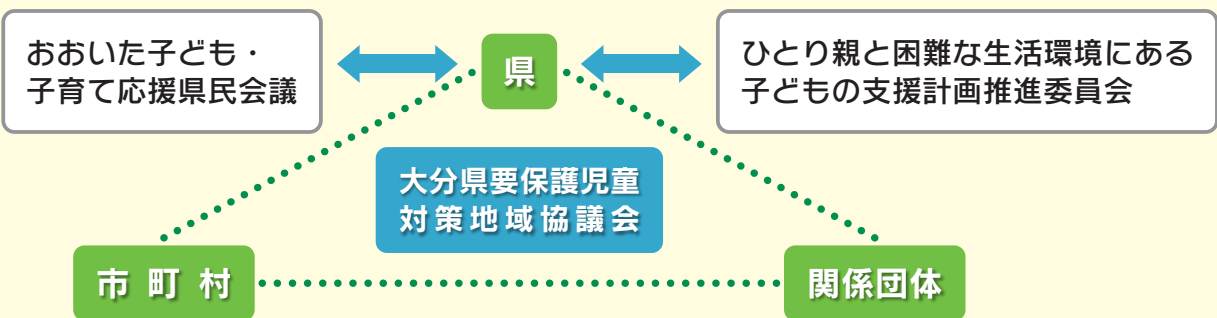


計画の評価

24項目の指標の目標達成度により評価

主 な 指 標					
区 分	指 標 名		大 分 県		参 考 (貧困大綱指標)
			直近値	目標値 (R7)	
乳幼児期	乳幼児健康診査の受診率	1歳6ヶ月児	96.9% (H30年度)	全国平均以上を維持 (参考：H30 96.5%)	
		3歳児	96.0% (H30年度)	全国平均以上を維持 (参考：H30 95.9%)	
	3歳児むし歯のない者の割合		81.9% (R元年度)	80%以上を維持	
小・中 高校生期	朝食を毎日食べる子どもの割合（小学校）		85.0% (R元年度)	全国平均以上 (参考：H31 86.7%)	
	生活保護世帯の子どもの中学校卒業後の進路決定率		94.5% (R元年度)	99.2%	(進学率) H30 93.7%
	生活保護世帯の子どもの高等学校卒業後の進路決定率		85.2% (R元年度)	97.9%	(進学率) H30 6.0%
全 体	子ども食堂の設置か所数		74か所 (R2.10月末)	100か所	
	子どもがいる世帯のうち、電気、ガス、水道料等の未払い経験の割合		7.3% (R2年度)	7.0%	(H29) 電気料金 5.3% ガス料金 6.2% 水道料金 5.3%
	子どもがいる世帯のうち、食料又は衣服が買えない経験の割合		6.5% (R2年度)	6.0%	(H29) 食料 16.9% 衣服 20.9%
	大分県母子・父子福祉センターへの相談件数（ひとり親）		599件 (R元年度)	610件	
就 労 支 援	母子家庭のうち年間就労収入が300万円未満の家庭の割合		84.4% (R元年)	76.7%	
	母子家庭等自立支援給付金を利用して資格取得のために修学した人の就職率		87.9% (R元年度)	100%	

計画の推進体制



大分県福祉保健部 こども・家庭支援課

〒870-8501 大分市大手町3-1-1

☎097-506-2703



おおいた子育て支援